

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスク等感染拡大防止策用具の着用 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 入場者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本感染拡大予防策

①発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として体験をお断りする。
- ・店内に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求める。

②室内施設の空気の通りをよくする

- ・常時、窓は二カ所以上空けておく。

③施設・設備・物品等の消毒対策

- ・適宜消毒を行い、テーブル、タブレット、レジなどの高頻度に接触する箇所は注意して消毒を行う。
- ・店舗全体への消毒は頻繁に行う。

④その他基本的な感染拡大予防策

- ・トイレはペーパータオルを設置する。
- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いをを行う。
- ・ユニフォームはこまめに洗濯する。

3. 独自の感染予防対策(期間未定・順次緩和予定)

・沖縄県在住者限定に限る人数制限 変更(6月19日より) (6月19日より全面的に解除、すべての日本在住の方の受け入れ開始) (7月1日より在日米軍基地の方の受け入れ開始予定)	3密対策
・完全予約制によるオペレーションによる人数制限 変更(6月19日より) (6月19日より当日の飛込み体験受入開始※下記条件該当時のみ)	3密対策
・1回の開催ツアーは1組(家族)限定(2~6名程度)による入場人数制限 変更(6月19日より) ガイド1人に対して1組(2~6名程度)のみのご案内。1回のツアーは数組となる。 7月20日よりガイド1名に対して数組の案内開始予定(バギー4~5台程度とする)	3密対策
・ツアー開始前の説明簡素化	3密対策
・免責同意書は代表者のみの記載の簡素化	3密対策
・現金決済不可、カード決済、オンライン事前決済対応 変更(6月19日より) 現金決済は代表者がおつりの無いように推進する。	接触感染対策
・フェイスシールドやマスク着用でのツアー案内 変更(6月19日より) 熱中症予防対策のため、お客様も含めて体験中は臨機応変にマスクを外す事可	飛沫防止